教科	5月6日までの課題(宿題)	5月7日以降休校になった場合
国語	□漢字ドリル4・9 □漢字ドリル5~8(新出漢字)ドリルの進め方は、枠の外※を見て取り組みましょう。 □漢字ドリルノート10①~⑩・⑪~⑫ (覚えられるまで練習する。) □「帰り道①②」ワークシート2枚 (教科書をよく読み、線を引き、ワークシートに取り組みましょう。) □音読(国語に限らず、音読したものを音読カードに記入し、お家の人からサインをもらいましょう。基本的に毎日です。)	□漢字ドリル 15・19・22 □漢字ドリル 12~14・18(新出漢字) □漢字ドリルノート 16・20①~⑩・⑪~② □「帰り道③」ワークシート1枚 □音読 □5年生の漢字復習プリント(丸つけ・直しまで) □テスト付属プリント2枚
算数	ロ計算ドリル(6年)4・5 ロおぼえているかな?(6年教科書) P33 P531,2,3,5 P752 P89 1,3,4,5,6 P119 2,3,4,5 P1331,2 P163 4  ※計算ドリル用ノートを使いましょう。 解き終わったら、自分で答え合わせ、直しまできちんとしましょう。	□算数の学習を仕上げよう(6年教科書) p198~p227(丸つけ・直しまで) (6年の内容【6年マーク】以外の問題) ※計算ドリル用ノートを使いましょう。 □5年生の復習プリント(3枚) □テスト付属プリント(2枚) ※解き終わったら、自分で答え合わせ、直しまできちんとしましょう。
理科	ロ6年教科書「6. 大地のつくり」P102~を読む。 ロワークシートに取り組む。 ※絵をかく作業もあります。教科書を見ながらしっか り観察してかきましょう。 ※まとめは自分の言葉で書いてもかまいません。 ロもし、可能ならNHKの番組も活用してみてください。(NHK for School) 「ふしぎがいっぱい 地面の下は?」 「ふしぎがいっぱい しま模様のひみつ」 で検索するとみられます。	□5年生の復習プリント(2枚) □6年教科書 「7. 変わり続ける大地」P120~P133を読む。 地震や火山の噴火による災害についてや、災害に備えるためにどのような取り組みが行われているかを調べてみましょう。 また、災害から生命を守るために、自分ったちにできることを考えてみましょう。 (ノートなどにまとめてみてもいいですね。)
社会	ロ予習「憲法とわたしたちの暮らし」 ワークシート①(P12~P13) ②(P16~P17) ③(P18~P19) ※ <u>教科書・資料集を読んで</u> 取り組みましょう。	□予習「憲法とわたしたちの暮らし」 「ワークシート④(P24~P25) ⑤(P26~P27) ⑥(P30~P31)  □5年生の復習プリント(2枚) □テスト付属プリント(2枚)
外国語	□My ABC ワーク(P6~P14) ※ <u>書き順を意識して</u> 取り組みましょう。 ※できる人は、QRコードで発音の練習もしましょう。	ロアルファベット (大文字・小文字) 練習 <b>ワークシート</b> に覚えていない文字を練習 し、すらすら書けるようにする。覚えている 人は、単語を書いてもよいです。

※課題(宿題)が終わったら、自分で 自分の目で見てすぐに分かりますよ。 にチェックしてみよう!何が終わったか、何が残っているか

## ※漢字ドリルの進め方 6年生版

## ※①~⑤まで丁寧に取り組み、確実に覚えてしまおう!

- ①音読2回(読み、文例、熟語)
- ②書き順の声を出しながら、「大きな漢字」を指なそり3回。
- ③書き順の声を出しながら、空書き3回。
- ④1ミリも<u>はみ出さずに</u>鉛筆でなぞる。
- ⑤丁寧に鉛筆ですべてのマスを埋める。
- ⑥1ページできたら、先生に提出をする。(注:休校中はできませんが、再開後、空書きテストもします。)

## 専科の先生からのお知らせ

## 〈家庭科の課題(宿題)〉 次の登校日に提出しよう。

- ① 炒める(青菜の油炒め、スクランブルエッグ)(P78~P85参考)ワークシートがあります。
  - ☆必ず家の人が見ているところでやりましょう。
  - ☆教科書をしっかり読んでから実践すること。
  - ☆他の食材でもどうぞチャレンジしてみてください。
- ② きんちゃくぶくろ又はぞうきんを作ってみよう。(P67参考)
  - 家にあるバンダナやハンカチ、タオルやてぬぐいなどを使い、できるだけリサイクルを 心がけましょう。ひももどんなひもでもOKです。

教科書ではミシン縫いですが、手縫いでやってみましょう。

※もし、可能ならNHKの番組も活用してみてください。(NHK for School) 「玉結び」「玉どめ」の仕方は、とても分かりやすいですよ。

**く音楽〉** 大川先生より、音楽だよりが出されています。よく読んで、取り組んでみてください。

※予習した6年生の内容は、授業でも確認するので、計画的に取り組みましょう!